

彙報（平成20年度）

〔委員会〕

- 書陵部委員会 平成21年3月18日 開催（於本庁第1会議室）
陵墓管理委員会議 平成20年6月13日 開催（本庁第1会議室）
同年11月26・27日 開催（現地視察 大阪）

〔図書課関係〕

1 取書

- | | | |
|------------|-----|-----|
| (1) 購入図書 | 3部 | 4点 |
| (2) 寄贈図書 | 9部 | 22点 |
| (3) 雑件取得図書 | 15部 | 49点 |

2 調査・整理

- | | |
|-------------|-------|
| (1) 九条家本 | 82点 |
| (2) 有栖川宮本 | 273点 |
| (3) 桂宮本 | 2点 |
| (4) 新収本 | 35点 |
| (5) 書陵部本蔵書印 | 6000点 |

3 出版

- (1) 『コロナタイプ複製 花園院宸記 巻28』 1巻・解説1冊 3月12日刊行（便利堂製作）100部
（55部 思文閣出版市販）
(2) 『図書寮叢刊 九条家本玉葉 12』 1冊 3月27日刊行 350部（300部 明治書院市販）
(3) 『書陵部紀要 第60号』 1冊

4 複本作成

- (1) マイクロ撮影
東山御文庫本 1900フィート
(2) 筆耕
「行幸記」第1～13（国立歴史民俗博物館所蔵旧高松宮本） 600枚

5 展示会

「除目」 10月20日～25日

6 小展示会

4件

7 調査

〔都内〕国文学研究資料館

〔都外〕京都御所東山御文庫 株式会社便利堂 京都府立総合資料館 京都大学附属図書館 神宮文庫

8 図書・保存文書等

(1) 図書

- | | | |
|-------------|------|-------|
| 閲覧 | 618人 | 8748点 |
| 複写 | 307件 | 8625点 |
| 展示出品 | 20件 | 70点 |
| 掲載（含電子出版） | 178件 | |
| 映像使用（含番組提供） | 51件 | |
| 貴重書複製 | 868点 | |

閲覧用ポジ作成	400 点
(2) 保存文書	
閲 覧	1003 件
複 写	215 件
掲 載	43 件
貸 出	5 件
(3) 図書館	
貸 出	13368 冊
購 入	
図 書	208 冊
非図書資料	1 冊
寄贈その他	
図 書	1109 冊
(4) 古文書修補	
未整理本	58 点 2237 枚
既整理本	165 点 6409 枚
公文書製本	336 点
その他	349 点

〔編修課関係〕

1 実録編修室

実録編修

(1) 昭和天皇実録編修

① 編修概要

当課では昭和天皇実録の編修事業を平成2年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。本事業の終了は平成22年度の予定であり、平成20年度は本事業の第19年目に相当する。

② 調査

〔都内〕 国立国会図書館憲政資料室、国立公文書館、外務省外交史料館、国立科学博物館新宿分館、東京海洋大学、お茶の水図書館、明治神宮、靖國神社ほか

〔都外〕 福井市立郷土歴史博物館、京都御所東山御文庫、京都府立総合資料館、名和昆虫博物館、愛知学院大学ほか

③ 受入図書・資料

・刊本	375 冊
・紙焼写真	2 件

(2) 香淳皇后実録編修

① 編修概要

当課では香淳皇后実録の編修事業を平成20年度より開始した。本事業は12ヵ年計画で、平成31年度に終了する予定である。なお、併せて皇族実録の編修を続行している。

② 受入図書・資料

・刊本	63 冊
・紙焼写真	1 件

(3) 土製品の保存修復

(河内) 白鳥陵出土円筒埴輪・朝顔形埴輪

平成13年度に実施した事前調査の第18トレンチにおいて、墳丘裾に倒れ込んだ状態で出土した円筒埴輪と朝顔形埴輪(本誌第55号参照)の2点である。円筒埴輪はほとんどの破片が揃っており完形に復元された。朝顔形埴輪は、口縁部を中心に既に失われた部位が多かったが、全形を知りうる破片は揃っていたので、完形に復元した。これらの資料は、平成21年10月に開催した書陵部展示会「考古資料の修復・複製・保存処理」において展示を行った。

5 墳丘調査

大吉備津彦命墓

岡山県岡山市に所在する同墓の墳丘を中心に、陵墓地内のほとんどについて、墳丘のスケール100分の1、周辺地形のスケール200分の1、等高線間隔25cmで平面図を作成した。成果については本誌本号〔陵墓篇〕の報告に詳しい。

6 堂塔式陵墓の写真測量図作成

仁孝天皇女御尊称皇太后禊子髮塔(円丘・宝篋印塔)

仁孝天皇女御贈皇后繫子髮塔(円丘・宝篋印塔)

和歌山県伊都郡高野町金剛峯寺奥の院の天皇皇族髮齒爪塔地に所在する右記の石塔2基について、スケール4分の1、等高線間隔を石塔で1cm、円丘で10cmとして平面図・立面図(正面・右側面)の計3面の写真測量図を作成した。

7 陵墓石造物の緊急保存処理

京都府京都市に所在する蓮華峯寺陵内に所在する「石仏」125体について、取り上げ、地衣類の除去・洗浄を行ったうえ、強化・撥水处理を施した。再設置にあたっては水はけを考慮して基壇を設けた。本年度をもって、3ヶ年にわたって実施した「石仏」の保存処理は終了したこととなる。引き続き経過観察に努めたい。

同じく京都府京都市に所在する後宇多天皇髮塔基壇一基については、解体のうえ、洗浄・強化・撥水处理を施した後、復元した。

8 文献調査

奈良県立図書館情報館において中條家文書、大和文華館と安楽寿院において鳥羽天皇陵・近衛天皇陵関連文書の調査を実施した。

9 陵墓出土品関係資料調査

京都大学総合博物館において、雲部陵墓参考地(雲部車塚古墳)出土の三角板鋳留異形衝角付冑・刀剣類、及び七観古墳・沢3号墳・志段味大塚古墳出土品(いずれも三環鈴)の調査を実施した。

10 陵籍・墓籍の編修

第93代後伏見天皇墓籍として、彰仁親王妃頼子、季子女王、發子女王、賀彦王、珖子女王、恒久王、依仁親王、貞愛親王、威久王、武彦王妃佐紀子女王、寛子女王、師正王の12方について墓籍の編修を行った。

11 資料提供

(1) 出土品

出陳は、継続として3件、新規として3件の申請があった。出陳先等のデータは表1のとおりである。出陳のほかに、熟覧・実測・採拓・撮影に関して12件、写真の掲載に関して31件、分析に関して1件の利用があった。

(2) 陵墓の現況写真ほか

掲載に関して6件の利用があった。

(3) 地形図・石塔図・遺構遺物実測図・絵図ほか

掲載に関して8件、頒布に関して1件の利用があった。

2 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

(1) 編修概要

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和52年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。現在は第3次編修事業（儀制編誕生・成年式）を遂行しているが、この編修事業は平成24年度に終了し、隔年に刊行を行う予定である。平成20年度には儀制編誕生3、同編誕生4及び同編成年式3の編修を行い、『皇室制度史料 儀制 誕生3』を刊行した（宮内庁、平成21年3月30日）。本冊の内容は、第5章誕生以後の諸儀である。

(2) 調査

〔都内〕 東京大学史料編纂所、国立国会図書館、国立公文書館、前田育徳会尊経閣文庫ほか

〔都外〕 京都御所東山御文庫、陽明文庫、京都府立総合資料館、京都府京都文化博物館、神宮文庫、西尾市岩瀬文庫、国立歴史民俗博物館ほか

(3) 受入図書・資料

・刊本	55冊
・紙焼写真	158件
・CD	1件
3 小展示会	3件

〔陵墓課関係〕

1 陵墓保存工事等に伴う調査

平成20年度陵墓関係調査報告で触れたとおり、事前調査としては1件であり、百舌鳥陵墓参考地整備工事に伴う調査を実施した。立会調査としては、桃山陵墓監区嵯峨部事務所改築工事に伴い実施した調査を含め23件について実施した。

2 現況図作成

百舌鳥陵墓参考地

同参考地の整備工事に伴う事前調査とあわせ、同参考地の墳丘についてスケール200分の1、等高線間隔20cmの現況図を作成した。この測量図には、地形以外に設定したトレンチや検出した埴輪列などの遺構についても記入している。

3 陵墓地形図作成

後醍醐天皇陵・世泰親王墓、阿保親王墓、仲哀天皇殯斂地、後朱雀天皇火葬塚

上記、4件5箇所について、陵墓地形図の修正図を作成した。

4 出土品の調査・整理

(1) 新収出土品

1に挙げた調査等で、百舌鳥陵墓参考地を中心に、18,822点が出土した。

(2) 金属製品の保存処理

大和4号墳（鉄鍬・鋤鍬先ほか） 黒石山古墳（銅鍬・弭）

佐味田宝塚古墳（銅鍬） 衛門戸丸塚古墳（刀剣・鉄斧）

上記の4基から出土した金属製品139点について保存処理を実施した。これらは旧諸陵寮の時期に所蔵品となり、書陵部に引き継がれた資料である。衛門戸丸塚古墳出土品では、保存処理実施前の図化作業の過程で、樋をもつ刀やヤリの含まれていることが判明した。現在類例は少なく貴重な事例であろう。これらは、大和4号墳の資料とともに、平成21年10月に開催した書陵部展示会「考古資料の修復・複製・保存処理」において展示を行った。

(4) 歴史的資料

閲覧に関して3件、頒布に関して2件の利用があった。

12 出版

以下の出版物を作成、配布した。

「平成19年度陵墓関係調査報告」『書陵部紀要』第60号抜刷

300部

表1 平成20年度貸付実績一覧

期間	貸付先	展覧会名称	貸付出土品
通年	東京国立博物館	平常陳列	石川県穴水町：御物石器1点、奈良県大陵墓参考地：三角縁神獸鏡5点・素文縁直弧文鏡1点・龍鏡1点・鏡形石製品1点・台座形石製品1点、奈良県宇和奈辺陵墓参考地旧陪冢ろ号：大鉄鋌5点・小鉄鋌12点、奈良県柳本大塚古墳：内行花文鏡1点、大阪府藤井寺陵墓参考地：銅製弓筈1点、伝奈良県巢山古墳：鍬形石2点、岡山県榊山古墳：馬形帶鉤2点、千葉県祇園大塚山古墳：四仏四獸鏡1点、京都府円山陵墓参考地：金銅製半鳳環頭柄頭1点、群馬県二ツ山古墳：金銅製双龍環頭柄頭1点
通年	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	平常陳列	宇和奈辺陵墓参考地旧陪冢ろ号：大鉄鋌3点・小鉄鋌4点
通年	鳥取市因幡万葉歴史館	展示なし（研究資料として貸出）	鳥取県宇倍野陵墓参考地：石塔部材6点
4月14日～6月23日	滋賀県立安土城考古博物館	平成20年度春季特別展「仏法の初め、茲（これ）より作（おこ）れり - 古墳から古代寺院へ -」	奈良県畝傍陵墓参考地：須恵器片4点
10月7日～12月5日	安城市歴史博物館	企画展「三河の古墳 - 安城の古墳時代を探る -」	愛知県五十狭城入彦皇子墓：円筒埴輪片2点、愛知県オチヤガネノ峯：円筒埴輪8点、愛知県根川古墳：装身具6点、愛知県後田遺跡：宝相華文八花鏡1点・伯牙弹琴鏡1点・海獸葡萄鏡1点・素文鏡2点
1月5日～3月31日	大阪府立近つ飛鳥博物館	平成20年度冬季特別展「百舌鳥・古市大古墳群展～巨大古墳の時代～」	大阪府白鳥陵：円筒埴輪2点、大阪府仲哀天皇陵：円筒埴輪1点、大阪府心神天皇陵：朝顔形埴輪1点、大阪府仁徳天皇陵：円筒埴輪4点、大阪府藤井寺陵墓参考地：半三角縁二神二獸鏡1点・変形神獸鏡1点・変形龍虎鏡1点・車輪石残欠2点・石製刀子1点・石製刀子残欠1点・石製鏃残欠1点・石製劍残欠1点・石製品残欠1点・巴形銅器4点、伝大阪府藤井寺陵墓参考地：巴形銅器4点、大阪府大鳥塚古墳：変形四獸鏡1点、大阪府塚廻古墳：変形四獸鏡1点・変形五獸鏡1点・硬玉勾玉1点・碧玉勾玉4点・ガラス勾玉1点・緑色片岩棗玉6点

